

【資料Ⅰ】

教科種目名《社会(地図)》

※詳細については、資料Ⅱ(地図-3～地図-6)を参照

発行者の略称	東書	書名	新しい地図帳
1 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連	<p>○「教育基本法(第1条、第2条)及び学校教育法(第30条2項)に基づき、学習指導要領において示された「資質・能力」の3つの柱で整理された各教科の目標を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 「知識・技能」の習得に関して、「日本の貿易」において、地図上に、日本の主な貿易相手国の名称と位置、主な輸出品と輸入品が円グラフで示されている。 □ 「思考力・判断力・表現力等」の育成に関して、「日本の歴史」において、日本と世界の関わりについて考えてみるような課題が設定されている。 □ 「学びに向かう力、人間性等」の涵養に関して、主体的な学習を進められるよう、キャラクターを随所に設定するとともに、学習を生活に生かせるよう、防災や環境保全などに関する題材が設定されている。 		
2 かながわ教育ビジョンとの関連	<p>○ 教育目標(めざすべき人間力像)に掲げた、次の内容に沿っているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 「思いやる力」に関連して、多様性や共生について学習できる題材として、「北海道地方」において、アイヌ語に由来する地名のコーナーが設けられている。 □ 「たくましく生きる力」に関連して、「地図のぼうげんに出発!」において、世界への興味・関心を高められるようなイラストを盛り込んだ世界地図が掲載されている。 □ 「社会とかかわる力」に関連して、「日本の自然災害」において、ハザードマップを例に自然災害に備えて自分たちの取りうる行動を確認する活動が示されている。 		
3 内容と構成	<p>《教科・種目共通部分》</p> <p>○ 学習指導要領の改訂ポイントを踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 主体的に地図帳を活用する手立てとして、地図を読み取る手法に加え、児童の問題発見につながる問いを例示した吹き出しが設けられている。 □ 他教科との関連が図れるように、2020年オリンピック・パラリンピック会場を示した記号が設けられている。また、世界地図では国名が英語で表記されている。 <p>○ 学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 言語能力の育成に関して、「日本の産業」において、地図資料から各地域の産業を比較したり関連付けたりして話し合うきっかけになる吹き出しが示されている。 □ 巻頭の「地図のぼうげんに出発!」において、世界各国・地域の伝統・文化や歴史的な建築物などへの関心を高められるようなイラストが掲載されている。 □ 地図帳を活用した活動例として、中国地方の高速道路を指でたどる活動や、ラムサール条約や世界ジオパークの登録地を探す活動などが示されている。 □ 中学校での歴史学習への関心を高められるよう、「日本の歴史～世界とのかかわり」において、歴史年表や世界地図が掲載されている。 □ 地図帳を活用した情報活用能力の育成を図るために、地図や統計資料などを読み取り、都道府県の面積や農業生産額を調べる活動などが設定されている。 □ 学習上の困難さに関して、地図における複雑な境界では、判別に配慮した色の塗分けを行っている。 <p>○ 児童にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 第3学年で地図のしくみがわかるよう、「まちを上からながめてみよう」→「真上から見ると地図になるよ」→「市をみわたしてみよう」が示されている。 <p>《各教科・種目独自の観点》</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 「広く見る地図」「地方別に見る地図」「世界地図」「資料地図」や統計表・索引などが、適切に配置されている。 □ 統計のデータは最新のものが使用され、児童の関心を高められるよう、日本と世界の主な山や川の統計に加え、主な高い建物がイラストを含めて掲載されている。 □ 児童が自主的に学習に取り組めるよう、地図を読み取る技能を身に付けられるような問いを示した吹き出しが設けられている。 		
4 分量・装丁表記等	<ul style="list-style-type: none"> □ 日本の各地方の地図や世界の州を示す地図が、すべて掲載されている。また、日本の自然や自然災害、産業、貿易、歴史に関する資料・統計が取り上げられている。 □ A4判で、表紙・裏表紙とも耐水性のあるコーティングが施されている。また、折り込みページが取り入れられている。 □ 「広く見る地図」「○○地方」「資料地図」などは、インデックスが色分けされている。また、地名には太くて読みやすいフォントが使用されている。 		

【資料 I】

教科種目名 ≪ 社会(地図) ≫

※詳細については、資料Ⅱ(地図-3～地図-6)を参照

発行者の略称	帝国	書名	楽しく学ぶ 小学生の地図帳
1 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連	<p>○「教育基本法(第1条、第2条)及び学校教育法(第30条2項)に基づき、学習指導要領において示された「資質・能力」の3つの柱で整理された各教科の目標を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 「知識・技能」の習得に関して、「地図のやくそく(2)」において、地図記号を使う意味が図解され、地図記号の成り立ちの説明がイラストなどで示されている。 □ 「思考力・判断力・表現力等」の育成に関して、地図から必要な情報は何かを判断し、課題に答える「地図マスターへの道」が設定されている。 □ 「学びに向かう力、人間性等」の涵養に関して、発達の段階に応じた「広く見わたす地図」を設定するとともに、学習を生活に生かせるよう、防災に関する題材が設定されている。 		
2 かながわ教育ビジョンとの関連	<p>○ 教育目標(めざすべき人間力像)に掲げた、次の内容に沿っているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 「思いやる力」に関連して、多様性や共生について学習できる題材として、「手話で表す都道府県」において、都道府県名を手話で表現する活動が設定されている。 □ 「たくましく生きる力」に関連して、「集まれ！世界の子どもたち」において、主な国の子どもたちのくらしのようすを示した写真と解説が掲載されている。 □ 「社会とかかわる力」に関連して、「日本の自然災害と防災」において、防災マップづくりの活動例をもとに、避難方法や避難経路を考える活動が示されている。 		
3 内容と構成	<p>≪ 教科・種目共通部分 ≫</p> <p>○ 学習指導要領の改訂ポイントを踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 主体的に地図帳を活用する手立てとして、位置や空間的広がりなどの社会的な見方・考え方につながる問いに答える「地図マスターへの道」が設けられている。 □ 他教科との関連が図れるように、「音楽のぶたい」を示した記号が設けられている。また、世界地図では国名や首都名が英語で表記されている。 <p>○ 学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮がなされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 言語能力の育成に関して、「日本の自然のようす(2)」において、地図資料や雨温図をもとに根拠をもって話し合うきっかけになる吹き出しが示されている。 □ 奈良と京都の中心部を示した5万分の1図において、日本の伝統・文化や歴史的な建築物などへの関心を高められるような寺院や仏像などのイラストが掲載されている。 □ 地図帳を活用した活動例として、九州地方の新幹線の線路を指でたどる活動や、庄内平野で米づくりがさかんな理由を調べる活動などが示されている。 □ 中学校での地理学習へつながる知識・技能を習得できるよう、「陸の高さと地図」において、断面図をつかった等高線の読み取り方が掲載されている。 □ 地図帳を活用した情報活用能力の育成を図るために、北海道と沖縄県の面積を、地図を見比べたり統計資料で調べたりして比較する活動などが設定されている。 □ 学習上の困難さに関して、地図における果樹園・畑・田などは、色だけでなく地図記号の様相がある。 <p>○ 児童にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮がなされているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 第3学年で地図のしくみがわかるよう、学校を「真横から」→「ななめ上から」→「真上から」見た写真を示し、続いて「学校のまわりの地図」が示されている。 <p>≪ 各教科・種目独自の観点 ≫</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 「広く見わたす地図」「都道府県を見る地図」「くわしく見る地図」「世界の地図」「資料図」や統計・索引などが、適切に配置されている。 □ 統計のデータは最新のものが使用され、児童の関心を高められるよう、日本の統計の項目に「ふるさと自慢」として各都道府県の農産物などが掲載されている。 □ 児童が自主的に学習に取り組めるよう、地図を読み取る技能を身に付けられるような「地図マスターへの道」や答えを直接書き込める「トライ！」が設けられている。 		
4 分量・装丁表記等	<ul style="list-style-type: none"> □ 日本の各地方地図や世界の州を示す地図が、すべて掲載されている。また、日本の自然や自然災害、産業、貿易、歴史に関する資料・統計が取り上げられている。 □ 現行版(AB版)より縦に拡張したA4判で、表紙・裏表紙とも耐水性のあるコーティングが施されている。また、折り込みページが取り入れられている。 □ 「広く見わたす地図」「○○地方」「資料図」などは、インデックスが色分けされている。また、地名には太くて読みやすいフォントが使用されている。 		

【資料Ⅱ】

教科種目名 《社会（地図）》

1 教育基本法、学校教育法及び学習指導要領との関連

① 生きて働く「知識・技能」を習得するための工夫や配慮	
東書	「日本の貿易」において、地図上に、日本の主な貿易相手国の名称と位置を示し、さらに主な輸出品と輸入品を一度に読み取れるよう、円グラフで示されている。
帝国	「地図のやくそく(2)」において、地図記号を使う意味が図解され、さらに地図記号の成り立ちの説明がイラストなどで示されている。
② 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成を図るための工夫や配慮	
東書	「日本の歴史」において、地図に掲載されているイラストや矢印をもとに、日本と世界の関わりについて考えてみるような課題が設定されている。
帝国	地図から必要な情報は何かを判断し答える「地図マスターへの道」という課題が、設定されている。
③ 学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」を涵養するための工夫や配慮	
東書	主体的な学習を進められるよう、キャラクターを随所に設定するとともに、よりよい社会を考え学習したことを社会生活にいかそうとする態度を養う事例として、防災や環境保全などに関する題材が設定されている。
帝国	発達の段階に応じた「広く見わたす地図」を設定するとともに、よりよい社会を考え学習したことを社会生活にいかそうとする態度を養う事例として、防災マップづくりに関する題材が設定されている。

2 かながわ教育ビジョンとの関連

① [思いやる力] 他者を尊重し、多様性を認め合う、思いやる力を育てる上での題材例や工夫・配慮	
(共生、豊かな心、いのちの大切さ、生命の尊厳、人権教育、道徳教育など)	
東書	多様性を認め合い、共生について学習できる題材として、「北海道地方」において、アイヌ語に由来する地名のコーナーが設けられている。
帝国	様々な立場や状況の人を認め合い、思いやる力を育む題材例として、「手話で表す都道府県」において、都道府県名を手話でどう表現するのかを調べ、表現する活動が「トライ！」で示されている。
② [たくましく生きる力] 自立した一人の人間として、社会をたくましく生き抜くことのできる力を育てる上での題材例や工夫・配慮	
(公共心、規範意識、責任感、国際化、情報化、食育、健康教育、コミュニケーション能力など)	
東書	「地図のぼうげんに出発！」において、世界への興味・関心を高められるようなイラストを盛り込んだ世界地図が掲載されている。
帝国	「集まれ！世界の子どもたち」というコーナーが設けられ、主な国の主要データとともに世界の主な国の子どもたちのくらしのようすを示した解説と写真が掲載されている。
③ [社会とかかわる力] 社会とのかかわりの中で、自己を成長させ、社会に貢献できる力を育てる上での題材例や工夫・配慮	
(生きること、働くことの大切さ、自然や人とのふれあい体験、地域貢献活動、ボランティア活動など)	
東書	「日本の自然災害」において、様々な災害について地図で位置関係を示したり、写真を掲載したりしている。また、ハザードマップを例に自然災害に備えて自分たちの取りうる行動について確認する活動が示されている。
帝国	「日本の自然災害と防災」において、過去の災害事例の対策や減災への取り組みを取り上げ、防災マップづくりや避難方法・避難経路を考える活動が示されている。

3 内容と構成

○小学校学習指導要領（平成29年告示）の改訂の要点を踏まえた工夫や配慮

① 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習活動に資する工夫や配慮	
東書	主体的に地図帳を活用する手立てとして、地図を読み取る手法に加え、児童の問題発見につながる問いを例示した「吹き出し」が設けられている。 「さくいん」の各地名にはチェック欄が設けられている。
帝国	主体的に地図帳を活用する手立てとして、位置や空間的広がりなどの社会的な見方・考え方につながる問いに答える「地図マスターへの道」及び「まとめのぬりつぶし」が設けられている。

② 他教科との関連等、カリキュラム・マネジメントに資する工夫や配慮	
(教科等横断的に学習を展開する上での工夫や配慮、小学校6年間や義務教育段階9年間の学びのつながりや系統性、基礎的な学習と発展的な学習との明確な区分けなど、子どもが学習を進めたり先生が指導計画を立てたりしやすいような工夫や配慮など)	
東書	他教科との関連として、2020年オリンピック、パラリンピック会場(体育・総合)、国名の英語表記(外国語活動、外国語)、外国の料理や郷土料理(家庭科)などが取り上げられている。
帝国	他教科との関連として、「音楽のふたい」を示す記号(音楽)、過去のオリンピック・パラリンピックの開催地(体育)、国名や首都名の英語表記や外国から日本へ伝わった言葉(外国語活動、外国語)を取り上げられている。

○学習指導要領の改訂における教育内容の主な改善事項等を踏まえた工夫や配慮

③ 言語能力の確実な育成に資する工夫や配慮	
東書	「日本の産業」において、各産業別の地図資料が並列して示され、各地域の産業を比較したり関連付けたりしながら話し合うきっかけになる吹き出しが示されている。
帝国	「日本の自然のようす(2)」において、夏と冬の気温と降水量の地図資料や雨温図が並列して示され、児童たちが根拠を示しながら話し合うきっかけになる吹き出しが示されている。
④ 伝統や文化に関する教育の充実に資する工夫や配慮	
東書	巻頭の「地図のぼうげんに出発！」において、世界各国・地域の伝統・文化や歴史的な建築物などへの関心を高められるようなイラストが掲載されている。日本の世界遺産が写真付きで掲載され、さらに世界文化遺産と世界自然遺産が分けて掲載されている。また、昔の地名やその地方のお祭り、歴史的な名所が掲載されている。
帝国	奈良と京都の中心部を示した5万分の1図において、日本の伝統・文化や歴史的な建築物などへの関心を高められるような寺院や仏像などのイラストが掲載されている。日本の世界遺産が写真付きで掲載され、さらに年表も掲載されている。また、昔の都道府県の名前を示した地図やクイズが掲載されている。
⑤ 体験活動の充実に資する工夫や配慮	
東書	イラストによる吹き出しで、中国地方の高速道路を指でたどる活動や、ラムサール条約や世界ジオパークの登録地を探す活動などが示されている。地図上の距離の測るための「ものさし」が、イラストで掲載されている。
帝国	「地図マスターへの道」において、九州地方の新幹線の線路を指でたどる活動や、庄内平野で米づくりがさかんな理由を調べる活動などが示されている。地図上の距離を測るための「ものさし」が、「広く見渡す地図」に掲載されている。
⑥ 学校段階間の円滑な接続に資する工夫や配慮	
東書	中学校での歴史学習への関心を高められるよう、「日本の歴史～世界とのかかわり」において、歴史年表や世界地図が掲載されている。様々な国々での時刻の違いや人々の生活の様子がイラストで示されている。
帝国	中学校での地理学習へつながる知識・技能を習得できるよう、「陸の高さと地図」において、断面図をつかった等高線の読み取り方が掲載されている。世界地図の中に、日本が午前9時のときに、世界の国々の人々が何時で何をしているか、イラストによる吹き出しで表現されている。
⑦ 情報活用能力の育成に資する工夫や配慮	
東書	地図や統計資料の活用を促すために、北海道の面積やじゃがいもの生産量などを調べるよう促す問いが吹き出しで掲載されている。地球儀を使った「方位」「距離」「大きさ、形」の調べ方がわかるように、2ページにわたって写真と解説が記載されている。
帝国	地図や統計資料の活用を促すために、沖縄県の面積と北海道を目で見比べて比較したり、「地図マスターへの道」において、北海道の面積は沖縄県のおよそ何倍かを統計資料を使って調べたりする活動が掲載されている。地球儀を使った「方位」「距離」「面積、形」の調べ方がわかるように、2ページにわたって写真と解説が記載されている。
⑧ 児童の学習上の困難さに応じた工夫や配慮	
東書	地図における複雑な境界では、判別に配慮した色の塗分けを行っている。「地図帳の使い方」において、この地図帳の地図記号の凡例がまとまって掲載されており、さらに、「さくいん」「方位」「縮尺」について2ページにわたってイラストや解説が記載されている。
帝国	地図における果樹園・畑・田などは、色だけでなく地図記号の様態がある。また、世界地図において、国の色分けを統一している。「地図のやくそく」「地図帳の使い方」において、「方位」「地図記号」「距離の求め方」「記号と色(凡例)」「さくいん」「縮尺」について10ページにわたってイラストや解説、問いである「トライ！」が記載されている。

⑨ ○児童にとって分かりやすく理解が深まるような構成上の工夫や配慮	
東書	地図を初めて使う第3学年でわかりやすく地図のしくみが理解できるように、「まちを上からながめてみよう(鳥瞰図)」→「真上から見ると地図になるよ」→「市をみわたしてみよう(地図)」と、6ページにわたってイラストを使って順に示されている。
帝国	地図を初めて使う第3学年で地図のしくみが理解できるように、学校のまわりのようすを、「真横から見た学校」→「ななめ上から見た学校」→「真上から見た学校のまわり」→「学校のまわりの地図」と、2ページにわたって写真やイラストを使って順に示されている。

⑩ 一般図・拡大図・主題図・索引などは適切に配列されているか。	
東書	「広く見る地図」「地方別に見る地図」「世界地図」「資料地図」などの一般図・拡大図・主題図が、適切に配置されている。また、統計表や索引などが、適切に配置されている。
帝国	中学年に対応した「広く見わたす地図」や、「都道府県を見る地図」「くわしく見る地図」「世界の地図」「資料図」などの一般図・拡大図・主題図が、適切に配置されている。また、統計・索引などが、適切に配置されている。

⑪ 統計・各種の資料は、最新のデータを使うなど信頼性があり、児童の発達の段階に即したものが適切に取り上げられているか。	
東書	「日本の統計」の人口・面積において、2017年のデータが使用されているなど、最新のデータが使用されている。また、平成30年理科年表に基づいた数値が使用されている。日本と世界の主な山の高さ、川の長さ、湖や島の面積、さらに日本と世界の主な高い建物の高さが、児童にわかりやすいイラストで示されている。
帝国	「日本の統計」の人口・面積において、2017年のデータが使用されているなど、最新のデータが使用されている。また、平成30年理科年表に基づいた数値が使用されている。「日本の統計」の項目に、「ふるさと自慢」として、各都道府県の祭りや伝統芸能、農産物、料理、観光地、自然等を設け、さらに、主な農産物や工業製品の生産上位都道府県を示す帯グラフが掲載されている。

⑫ 児童が自主的に学習に取り組み、読み取る技能を身に付けるための工夫や配慮がなされているか。	
東書	児童が自主的に学習に取り組めるよう、中部地方で「標高3000m以上の高い山にしるしをつける」などの地図を読み取る技能を身に付けられるような問いを示した吹き出しが設けられている。
帝国	児童が自主的に学習に取り組めるよう、「中国地方で一番高い山は何mあるか」などの地図を読み取る技能を身に付けられるような「地図マスターへの道」が設けられている。また、方位や距離の測り方について問う「トライ！」に、答えを直接書き込める欄がある。

4 分量・装丁・表記等

① ○各内容の分量とその配分は適切であるか。	
東書	日本の各地方の地図や世界の州を示す地図が、すべて掲載されている。また、日本の自然や自然災害、産業、貿易、歴史に関する資料・統計が取り上げられている。
帝国	日本の各地方地図や世界の州を示す地図が、すべて掲載されている。また、日本の自然や自然災害、産業、貿易、歴史に関する資料・統計が取り上げられている。

② ○体裁がよく、児童が使いやすいような工夫や配慮	
東書	A4版で、表紙・裏表紙とも耐水性のあるコーティングが施されている。また、位置や空間的な広がりをとらえやすいよう、折り込みページが取り入れられている。
帝国	現行版地図帳(AB版)より縦に拡張したA4判を採用し、表紙・裏表紙とも耐水性のあるコーティングが施されている。また、位置や空間的な広がりをとらえやすいよう、折り込みページが取り入れられている。

③ ○文章表現や漢字・用語・記号・計量単位・図版等、児童が理解しやすいような工夫や配慮	
東書	「広く見る地図」「○○地方」「資料地図」などは、インデックスが色分けされている。また、地名には太くて読みやすいフォントが使用されている。地名にはルビがつけられている。
帝国	「広く見わたす地図」「○○地方」「資料図」などは、インデックスが色分けされている。また、地名には太くて読みやすいフォントが使用されており、イラストと文字が重ならないように示されている。地名にはルビがつけられている。5万分の1図の地図は、地図帳の向きを変えなくても見ることができる。

【参考】

① ○題材に関連した神奈川県に関する文章や写真・グラフ等の掲載	
東書	巻頭の「まちを上からながめてみよう」「真上から見ると地図になるよ」「市をみわたしてみよう」において、小田原市がモデルとして取り上げられている。 「日本の歴史と文化 日本の世界遺産」で、地図に鎌倉の鶴岡八幡宮がイラストで掲載されている。
帝国	「日本の産業の様子(2)」で「港に面した工業地域」として横浜市の写真が掲載されている。 「日本の歴史と世界文化遺産」で「3 鎌倉のようす」として鎌倉の地図と切通しの写真・説明が掲載されている。

② URL、二次元コード等の掲載の有無	東書	帝国
	有	有

③ 一冊ごとの重量 (g)	
発行者名	重量
東書	376
帝国	338